

## 2023年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月13日

上場会社名 ミクロン精密株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6159 URL <http://www.micron-grinder.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榊原 憲二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 遠藤 正明 TEL 023-688-8111  
 定時株主総会開催予定日 2023年11月24日 配当支払開始予定日 2023年11月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年11月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年8月期の連結業績（2022年9月1日～2023年8月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期	5,181	△0.4	445	18.1	1,160	△36.2	868	△29.2
2022年8月期	5,201	29.7	377	30.2	1,818	186.7	1,226	165.9

(注) 包括利益 2023年8月期 1,029百万円 (△27.6%) 2022年8月期 1,422百万円 (135.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年8月期	145.28	—	6.4	7.6	8.6
2022年8月期	204.09	—	9.8	13.0	7.3

(参考) 持分法投資損益 2023年8月期 ー百万円 2022年8月期 ー百万円

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年8月期	15,628	14,016	89.5	2,388.82
2022年8月期	14,728	13,260	89.8	2,206.64

(参考) 自己資本 2023年8月期 13,984百万円 2022年8月期 13,226百万円

(注) 「1株当たり純資産」の算定上、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	929	△259	128	7,439
2022年8月期	387	191	△99	6,250

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年8月期	—	0.00	—	8.00	8.00	49	3.9	0.4
2023年8月期	—	0.00	—	7.50	7.50	45	5.2	0.3
2024年8月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50		7.8	

### 3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,062	0.2	△57	—	149	—	103	—	17.69
通期	5,398	4.2	400	△10.1	808	△30.3	559	△35.5	95.61

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）密科倫精密机械（蘇州）有限公司（注） 除外 1社（社名）－  
（注）密科倫精密机械（蘇州）有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年8月期	7,706,100株	2022年8月期	7,706,100株
2023年8月期	1,852,022株	2022年8月期	1,712,282株
2023年8月期	5,976,303株	2022年8月期	6,008,208株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を含めております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（5）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
(5) 今後の見通し .....	3
2. 企業集団の状況 .....	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、活動制限が解除され、社会経済活動の正常化が進行し、各種政策の効果もあり、緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、世界的な金融引き締めが続く中で、海外景気の下振れリスク、物価上昇、供給面での制約や金融資本市場の変動等の影響があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当工作機械業界におきましては、内外需とも、概ね高めの需要水準を保っているものの、原材料費の高騰や供給制約等の下振れリスクが依然としてあり、弱含みで推移しながら底堅い動きが続いております。

このような経営環境の中におきまして、当社グループは市場及びお客様の期待に合致した製品づくりの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高につきましては5,181百万円（前期比0.4%減）となりました。利益につきましては、営業利益で445百万円（前期比18.1%増）、経常利益で1,160百万円（前期比36.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は868百万円（前期比29.2%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,300百万円増加し、11,093百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,110百万円増加したことによるものであります。

#### (固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて400百万円減少し、4,535百万円となりました。これは主に、投資有価証券が380百万円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて38百万円増加し、1,214百万円となりました。これは主に未払法人税等が485百万円減少したものの、短期借入金が409百万円、契約負債が178百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて106百万円増加し、398百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が47百万円、役員株式給付引当金が34百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて755百万円増加し、14,016百万円となりました。これは主に、利益剰余金が819百万円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、7,439百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,188百万円増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は929百万円となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益が1,160百万円、売上債権の減少419百万円、契約負債の増加170百万円があったものの、法人税等の支払いが830百万円あったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は259百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の償還による収入が316百万円あったものの、有価証券の取得による支出が338百万円、有形固定資産の取得による支出が224百万円あったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は128百万円となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出が413百万円あったものの、短期借入金の増加が409百万円、自己株式の売却による収入が181百万円あったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期
自己資本比率 (%)	85.6	89.0	89.8	89.8	89.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	58.3	49.0	47.2	54.9	57.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.38	0.80	—	—	0.46
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,137.8	577.9	2,492.8	3,685.8	1,250.1

自己資本比率: 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ: キャッシュ・フロー / 利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。  
 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。  
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。  
 4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績、配当性向等を総合的に勘案のうえ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、上記方針に基づき、普通配当1株当たり7円50銭を実施する予定であります。なお、本件につきましては、2023年11月24日開催予定の当社定時株主総会に付議する予定であります。

次期の配当につきましては、引続き上記方針に基づき実施する予定であり、1株当たり年間配当7円50銭を計画しております。

(5) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、内外需とも、概ね高めの需要水準を保っているものの、原材料費の高騰や供給制約等の下振れリスクが依然としてあり、底堅い動きが続いておりますが、先行き不透明な状況が続いております。当社におきましては、さらなる生産効率の向上、市場やお客様の期待に合致した高付加価値製品の開発等に取り組み、収益の確保に努めてまいります。このような状況から、2024年8月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高5,398百万円、営業利益400百万円、経常利益808百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は559百万円をそれぞれ見込んでおります。

なお、為替変動による差損益は見込んでおりません。

2. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び子会社）は、当社（ミクロン精密株式会社）と子会社4社（Micron-U.S.A., Inc.、Micron Machinery (Thailand) Co., Ltd.、密科倫精密機械（蘇州）有限公司及びミクロンテクニカルサービス株式会社）により構成されており、心なし研削盤（センタレスグラインダ）及び内面研削盤（インターナルグラインダ）と、その周辺装置の製造・販売を主たる業務としております。

当社グループの事業内容及び当社と子会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

- (1) ミクロン精密株式会社：当社の製品は、主に心なし研削盤（センタレスグラインダ）及び内面研削盤（インターナルグラインダ）と、その周辺装置であります。当社が、開発、設計、製造、販売及びアフターサービス業務を全て一貫して実施しております。
- (2) Micron-U.S.A., Inc.：北米を拠点に、当社の製品及び部品・その他の販売を実施しております。
- (3) Micron Machinery (Thailand) Co., Ltd.：東南アジア諸国を拠点に、当社の製品及び部品・その他の販売を実施しております。
- (4) 密科倫精密機械（蘇州）有限公司：中国を拠点に、当社の製品及び部品・その他の販売を実施する予定です。
- (5) ミクロンテクニカルサービス株式会社：当社への人材派遣を行っております。

〔注1〕心なし研削盤：心なし研削盤とは、研削砥石、調整砥石及びブレードの3点支持により、主に丸棒やリング形状の素材の外周面に種々の加工を施す工作機械であります。

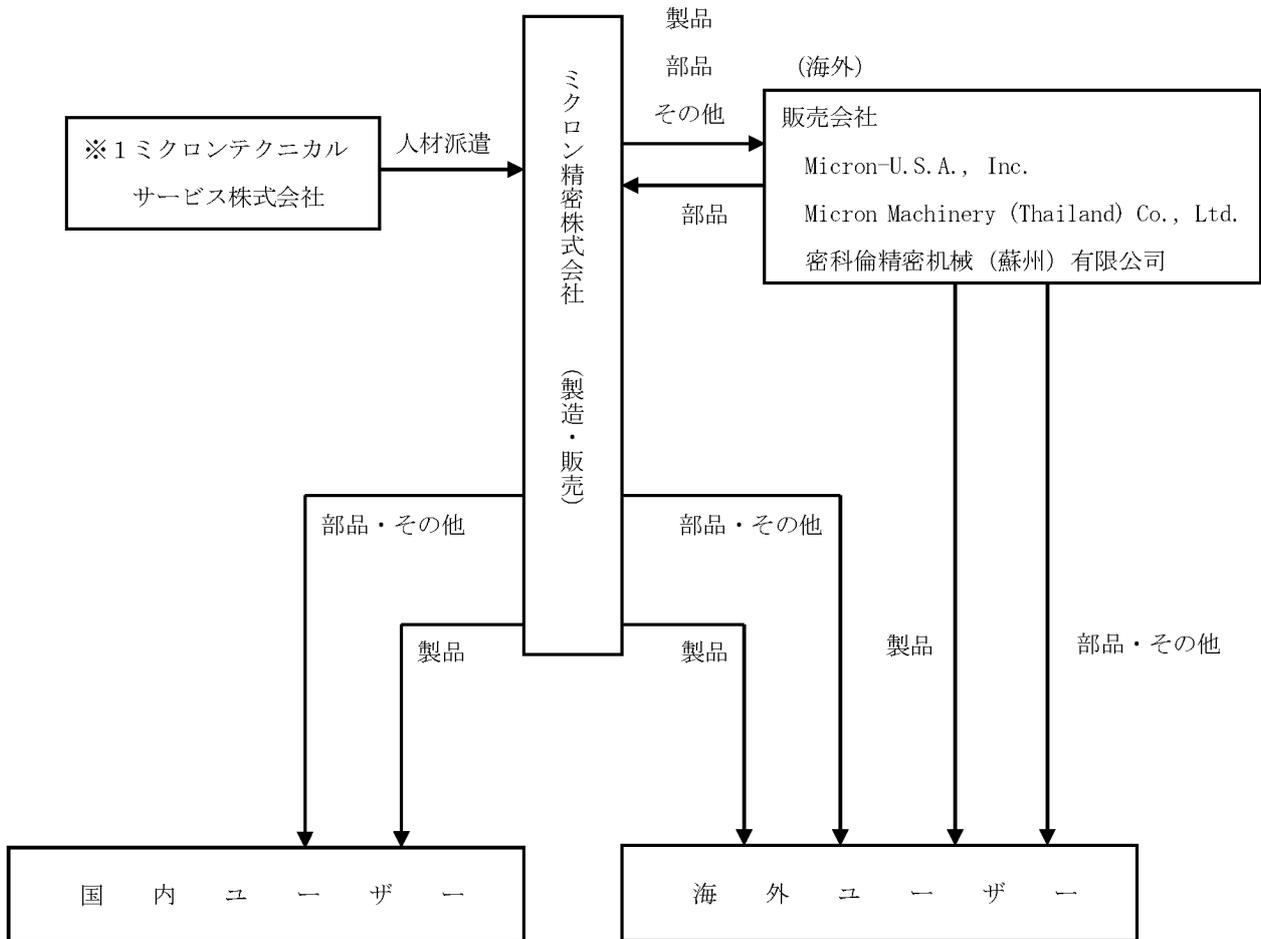
内面研削盤：内面研削盤とは、比較的小径の研削砥石により、主に円筒及びリング形状の加工物の内周面に種々の加工を施す工作機械であります。

〔注2〕密科倫精密機械（蘇州）有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

〔事業系統図〕

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

なお、当社グループは、研削盤の製造及び販売を事業内容とする単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。



(注) 無印 連結子会社

※1 非連結子会社で持分法非適用会社

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当連結会計年度 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,244,699	7,354,753
受取手形及び売掛金	1,014,610	561,327
電子記録債権	203,848	244,042
有価証券	324,767	1,013,510
半製品	400,321	366,634
仕掛品	1,224,332	1,060,354
原材料及び貯蔵品	295,987	380,684
その他	84,624	113,005
貸倒引当金	△877	△1,004
流動資産合計	9,792,312	11,093,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,381,184	4,408,520
減価償却累計額	△2,748,165	△2,858,480
建物及び構築物 (純額)	1,633,018	1,550,039
機械装置及び運搬具	2,364,185	2,409,591
減価償却累計額	△2,127,622	△2,207,891
機械装置及び運搬具 (純額)	236,562	201,700
土地	736,849	737,730
建設仮勘定	74,155	145,894
その他	859,414	903,369
減価償却累計額	△806,336	△828,524
その他 (純額)	53,077	74,845
有形固定資産合計	2,733,663	2,710,209
無形固定資産	14,238	19,806
投資その他の資産		
投資有価証券	2,095,204	1,714,366
退職給付に係る資産	21,237	17,788
繰延税金資産	1,610	—
その他	70,510	73,576
貸倒引当金	△305	△280
投資その他の資産合計	2,188,257	1,805,450
固定資産合計	4,936,158	4,535,467
資産合計	14,728,471	15,628,776

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当連結会計年度 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,484	100,988
短期借入金	—	409,400
未払金	202,358	179,129
未払法人税等	493,110	7,180
契約負債	188,112	366,169
賞与引当金	83,314	55,997
役員賞与引当金	7,700	1,620
製品保証引当金	10,000	10,000
その他	37,870	83,676
流動負債合計	1,175,950	1,214,162
固定負債		
長期未払金	15,020	15,020
繰延税金負債	87,807	135,641
株式給付引当金	69,762	81,682
役員株式給付引当金	98,878	133,855
資産除去債務	20,160	20,160
その他	—	11,736
固定負債合計	291,628	398,095
負債合計	1,467,579	1,612,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,370	651,370
資本剰余金	709,200	781,718
利益剰余金	12,754,976	13,574,128
自己株式	△1,536,129	△1,833,599
株主資本合計	12,579,416	13,173,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	465,033	560,446
為替換算調整勘定	181,723	250,282
その他の包括利益累計額合計	646,756	810,729
非支配株主持分	34,719	32,170
純資産合計	13,260,892	14,016,518
負債純資産合計	14,728,471	15,628,776

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
売上高	5,201,750	5,181,180
売上原価	3,520,506	3,312,952
売上総利益	1,681,243	1,868,227
販売費及び一般管理費		
販売手数料	41,034	32,148
広告宣伝費	7,390	50,722
貸倒引当金繰入額	88	202
製品保証引当金繰入額	10,000	10,000
製品保証費	17,903	6,263
役員報酬	113,094	151,470
給料及び手当	396,152	393,352
賞与引当金繰入額	22,499	14,551
役員賞与引当金繰入額	7,700	1,620
退職給付費用	14,665	16,131
株式給付引当金繰入額	7,702	10,021
役員株式給付引当金繰入額	28,296	34,977
福利厚生費	111,581	115,255
旅費及び交通費	47,805	81,574
賃借料	16,738	17,149
減価償却費	91,544	85,887
事業税	39,982	27,906
支払手数料	68,568	72,612
研究開発費	150,182	157,982
雑費	111,073	142,834
販売費及び一般管理費合計	1,304,005	1,422,663
営業利益	377,238	445,564
営業外収益		
受取利息	51,012	236,574
受取配当金	29,377	35,309
補助金収入	17,763	5,837
投資有価証券評価益	38,723	14,507
為替差益	1,278,130	400,279
その他	28,247	32,390
営業外収益合計	1,443,254	724,898
営業外費用		
支払利息	112	848
創立費	—	1,834
開業費	—	3,176
受託業務費用	—	4,178
その他	1,469	23
営業外費用合計	1,582	10,061
経常利益	1,818,911	1,160,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
特別利益		
固定資産売却益	2,378	1,687
特別利益合計	2,378	1,687
特別損失		
固定資産除却損	18,698	1,686
特別損失合計	18,698	1,686
税金等調整前当期純利益	1,802,591	1,160,402
法人税、住民税及び事業税	578,594	291,303
法人税等調整額	△2,803	6,462
法人税等合計	575,790	297,765
当期純利益	1,226,800	862,637
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	606	△5,601
親会社株主に帰属する当期純利益	1,226,194	868,238

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
当期純利益	1,226,800	862,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,388	95,413
繰延ヘッジ損益	2,058	—
為替換算調整勘定	237,023	71,611
その他の包括利益合計	195,693	167,025
包括利益	1,422,493	1,029,662
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,418,186	1,032,210
非支配株主に係る包括利益	4,307	△2,548

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	651,370	709,200	11,578,237	△1,496,040	11,442,766
当期変動額					
剰余金の配当			△49,455		△49,455
親会社株主に帰属する当期純利益			1,226,194		1,226,194
自己株式の取得				△50,385	△50,385
自己株式の処分				10,296	10,296
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,176,738	△40,088	1,136,650
当期末残高	651,370	709,200	12,754,976	△1,536,129	12,579,416

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	508,422	△2,058	△51,599	454,764	30,411	11,927,942
当期変動額						
剰余金の配当						△49,455
親会社株主に帰属する当期純利益						1,226,194
自己株式の取得						△50,385
自己株式の処分						10,296
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△43,388	2,058	233,322	191,992	4,307	196,299
当期変動額合計	△43,388	2,058	233,322	191,992	4,307	1,332,950
当期末残高	465,033	—	181,723	646,756	34,719	13,260,892

当連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	651,370	709,200	12,754,976	△1,536,129	12,579,416
当期変動額					
剰余金の配当			△49,085		△49,085
親会社株主に帰属する当期純利益			868,238		868,238
自己株式の取得				△413,963	△413,963
自己株式の処分		72,518		116,493	189,012
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	72,518	819,152	△297,469	594,201
当期末残高	651,370	781,718	13,574,128	△1,833,599	13,173,618

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	465,033	—	181,723	646,756	34,719	13,260,892
当期変動額						
剰余金の配当						△49,085
親会社株主に帰属する当期純利益						868,238
自己株式の取得						△413,963
自己株式の処分						189,012
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	95,413	—	68,558	163,972	△2,548	161,423
当期変動額合計	95,413	—	68,558	163,972	△2,548	755,625
当期末残高	560,446	—	250,282	810,729	32,170	14,016,518

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,802,591	1,160,402
減価償却費	285,214	251,314
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,751	△27,416
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,500	△6,080
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,000	—
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	16,977	18,981
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	28,296	34,977
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	2,859	3,448
受取利息及び受取配当金	△80,389	△271,884
支払利息	112	848
為替差損益 (△は益)	△1,180,136	△382,052
投資有価証券評価損益 (△は益)	△38,723	△14,507
固定資産売却損益 (△は益)	△2,378	△1,687
固定資産除却損	18,698	1,686
売上債権の増減額 (△は増加)	△237,258	419,375
棚卸資産の増減額 (△は増加)	171,329	120,672
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5,423	21,743
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,591	△53,495
契約負債の増減額 (△は減少)	△391,196	170,151
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	50,190	17,911
その他	28,789	23,666
小計	516,395	1,488,055
利息及び配当金の受取額	75,299	272,705
利息の支払額	△105	△743
法人税等の支払額	△204,441	△830,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	387,147	929,157
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△125,336	△224,702
有形固定資産の売却による収入	7,493	1,272
無形固定資産の取得による支出	△11,233	△11,535
有価証券の取得による支出	—	△338,789
投資有価証券の取得による支出	△375,284	△1,693
投資有価証券の償還による収入	695,611	316,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	191,251	△259,022
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	409,400
自己株式の売却による収入	—	181,951
自己株式の取得による支出	△50,385	△413,963
配当金の支払額	△49,455	△49,085
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,840	128,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,202,217	390,383
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,680,776	1,188,819
現金及び現金同等物の期首残高	4,569,669	6,250,446
現金及び現金同等物の期末残高	6,250,446	7,439,265

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度及び当連結会計年度において、当社グループは、研削盤の製造及び販売を事業内容とする単一事業区分であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)		当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	
1株当たり純資産額	2,206円64銭	1株当たり純資産額	2,388円82銭
1株当たり当期純利益金額	204円09銭	1株当たり当期純利益金額	145円28銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度「取締役向け株式交付信託」98,900株及び「社員向け株式交付信託」42,953株、当連結会計年度「取締役向け株式交付信託」175,000株及び「社員向け株式交付信託」93,261株)。

また、「1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度「取締役向け株式交付信託」101,419株及び「社員向け株式交付信託」42,953株、当連結会計年度「取締役向け株式交付信託」128,169株及び「社員向け株式交付信託」57,002株)。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,226,194	868,238
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,226,194	868,238
期中平均株式数(株)	6,008,208	5,976,303

(重要な後発事象)

該当事項はありません。